

山本晴美 歌語り

『広島 すずめ』

～あの日からずっとひとりじゃけえ～

原作・歌・語り 山本晴美

1945年8月6日の広島へタイムスリップ

2023
7/25^火

開演 16:00 (開場 15:30 / 終演 18:00)

富士吉田市民会館
3階小ホール

富士吉田市緑ヶ丘 2-5-23

問い合わせ

*電話 0555-24-7111 (女性会事務局)

申込方法は、以下の2通り

*電話 0555-24-7111 (女性会事務局)

*FAX 裏面申込用紙に必要事項をご記入の上
7月18日(火)までに送信してください。

参加費
無料

主催 富士吉田商工会議所女性会 / 共催 山梨県商工会議所女性会連合会

今を生きるすべての人へ

1945年8月6日8時15分 広島に一発の原子爆弾が落とされました

時は巡り、戦後生まれの私は原爆ドームの対岸のベンチから遠くを見つめるひとりのおじさんに出会いました

原爆孤児となり戦後の広島を生きてきたおじさんの記憶は、ずっと心の奥にしまわれたままでした

「あそこに姉ちゃんがいたんじゃ・・・かあさんはまだ行方不明なんよ」

そして、手のひらに集まるすずめたちに話しかけます

「あんときゃ、悪かったのう」

ある日、おじさんは10歳の少年に戻ったように、少しずつ記憶をひもとき

あの日の事を話してくれました



作品は、2018年NHK広島放送局開局90周年「広島原爆の日ラジオ特集」でドキュメンタリー番組となる。

2019年9月、ニューヨークを中心に学校、教会、寺院など米国6カ所での歌語り公演を実現。

山本晴美 ～歌は私の祈りです～

戦後生まれの私は、被爆者ではないけれど、被爆国の日本人として伝えたいことがあります。歌語りは、戦争の犠牲となり大人になれなかった子どもたちへのレクイエムです。「これが正義だ」と決めつけたり、「戦争の憎しみ」を伝えることが目的ではありません。政治や思想から離れて、史実に向かい合い、自分の「命」をどう生きてどう活かすかの希求です。「人」や「社会」が変わってゆくにはきっかけが必要です。歌語りはそのきっかけの、ひとつになりたいのです。

山梨県身延町在住 歌語りシンガーソングライター 音楽講師 Imagine 代表
音楽教室アトリエ主宰 NPO 法人みのぶジュニアコーラス代表 小学校合唱指導講師
リトミックワーク講師 (公財) やまなし文化学習協会評議委員 身延町子ども子育て会議委員
ウェブサイト <https://kotodama.halfmoon.jp/>
ブログ 「山本晴美 ここで愛ましよう」で検索
youtube https://youtu.be/5nyzWU8_v5o



FAX 参加申込用紙 (FAX : 0555-22-6851)

住所		電話	
参加者名			

*ご記入いただきました個人情報、運営以外の目的で使用することはありません。